

# EMERGENCY WATCH

No. 97 Jan 2019

神戸こども初期急病センター

2018年12月  
受診者数  
2881人

## 疾患頻度

1. 急性上気道炎	723人
2. インフルエンザ	518人
3. 感染性腸炎	500人
4. 咽頭炎	192人
5. 喘息	136人

- ・インフルエンザ感染者数ですが10月5名、11月16名から爆発的に急増しました。1月も引き続きご注意ください。
- ・RSウイルス感染症ですが、8月に29名おりましたが、それ以降は12月まで10名未満です。RSウイルスの夏期の流行が目立ちます。

寒さが厳しくなり、インフルエンザが猛威をふるってきています。今回は、そんなインフルエンザに対する素朴な疑問に答えます。

Q. インフルエンザワクチンって？A型が含まれてるの？

世界保健機関WHO)が推奨したウイルス株を参考にして、前シーズンの流行状況などからその年の流行の中心となるウイルスを予測して、毎年作られています。2018/19 シーズンのワクチンは以下の4株になっています。

A/Singapore(シンガポール)/GP1908/2015(IVR-180)(H1N1)pdm09

A/Singapore(シンガポール)/INFIMH-16-0019/2016(IVR-186)(H3N2)

B/Phuket(プーケット)/3073/2013(山形系統)

B/Maryland(メリーランド)/15/2016(NYMCBX-69A)(ビクトリア系統)

6歳未満の小児を対象とした2015/16シーズンの研究では、発病防止に対するインフルエンザワクチンの有効率は60%と報告されています。接種すればインフルエンザに絶対にかからない、というものではありません。しかし、インフルエンザの発病を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。

Q. 何回もインフルエンザに罹るの？

インフルエンザの原因となるインフルエンザウイルスは、A型、B型、C型に大きく分類されます。このうち、大きな流行の原因となるのはA型とB型です。

A型インフルエンザウイルスはさらに144種類もの型(亜型)に分けられますが、そのうち、人の間で流行しているのは、A/H3N2(香港型)と、A/H1N1(ソ連型)の2種類です。これらのウイルスはさらにそれぞれの中で、毎年のように小さい変異をしています。

B型インフルエンザウイルスは2種類(山形型、ビクトリア型)ですが、同様にその中でさらに細かい型に分かれます。これらのA/H3N2(香港型)、A/H1N1(ソ連型)、B型が同時期に流行することがあるため、同じシーズンの中でA型インフルエンザに2回かかったり、A型インフルエンザとB型インフルエンザにかかったりすることがあるのはこのためです。また、それぞれの細かい型に対する免疫反応(抵抗力)は少しずつ異なるので、人はインフルエンザウイルスの変異に追いつけず何回もインフルエンザにかかることがあります。

Q. インフルエンザの治療薬って何があるの？

オセルタミビルリン酸塩(タミフル®等)、ザナミビル水和物(リレンザ®)、ペラミビル水和物(ラピアクタ®)、ラニナミビルオクタン酸エステル水和物(イナビル®)、アマンタジン塩酸塩(シンメトレル®等)(A型にのみ有効)、バロキサビル マルボキシル(ゾフルーザ®)

これらの治療薬はウイルスの増殖を抑制するものです。適切な時期(発症から48時間以内)に開始すると、発熱期間は通常1~2日間短縮され、鼻やのどからのウイルス排出量も減少します。しかし、症状が出てから2日(48時間)以降に服用を開始した場合、十分な効果は期待できませんので効果的な使用のためには用法、用量、期間を守ることが重要です。

さらに詳しく知りたい方は、国立感染症研究所ホームページをご覧ください。

発行：神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門